

胆道閉鎖症全国登録集計用紙 1/3 <追跡20年目>

追跡1年目対象年：1989年～1995年

対象年初回登録合計：903例

死亡症例数：230例

追跡1年目登録総数：469例（69.7%）

肝移植あり転帰例		187	肝移植なし転帰例		240	不明例		42	
生存		144	生存		199	3.自己肝肝機能検査(1998年以降)			
黄疸なし生存		108	黄疸なし生存		149	肝機能検査(施行)数			203
黄疸あり生存		26	黄疸あり生存		38	総ビリルビン(mg/dl)			
不明		10	不明		12	最小		0.3	
死亡		2	死亡		1	最大		6.4	
不明		41	不明		40	平均		1.2	
死亡時日齢			死亡時日齢			標準偏差		0.9	
最小		6292	最小		6341	ALT(IU/l)			
最大		7391	最大		6341	最小		0.0	
平均		6841.5	平均		6341.0	最大		1980.0	
標準偏差		777.1	標準偏差		#DIV/0!	平均		56.9	
死亡原因			死亡原因			標準偏差		155.1	
肝不全		2	肝不全		0	γGTP(IU/l)			
食道静脈瘤破裂		0	食道静脈瘤破裂		0	最小		3.0	
肺炎		0	肺炎		0	最大		1650.0	
腹膜炎		0	腹膜炎		0	平均		120.8	
胆管炎後敗血症		0	胆管炎後敗血症		0	標準偏差		198.0	
移植後死亡		0	移植後死亡		0	ChE(IU/l)			
死因不明		0	死因不明		1	正常範囲未満		55	
その他		0	その他		0	正常範囲以上		125	
(重複有り)			(重複有り)			不明		23	
ALP(IU/l)									
							正常範囲未満		54
							正常範囲以上		134
							不明		15

胆道閉鎖症全国登録集計用紙 2/3 <追跡20年目>

追跡1年目対象年：1989年～1995年

対象年初回登録合計：903例

死亡症例数：230例

追跡1年目登録総数：469例（69.7 %）

4.食道静脈瘤の有無			7.肝移植以外の手術		
あり		58	あり		20
(治療内容は重複あり)	治療なし	47	なし	肝門部再切離	4
	治療あり	11		肝門部搔爬	0
	内視鏡的治療または硬化療法	11		内視鏡的肝門部搔爬	0
	直達手術	0		その他	9
	シャント手術	0		不明	2
	その他	0		不明	91
	不明	1		不明	91
	治療内容不明	0		不明	91
なし		87	8.黄疸の再上昇		
不明		95	あり		87
5.脾機能亢進症の有無			なし		254
あり		70	不明		86
	治療なし	58	ありの場合 再上昇前	黄疸なし	55
	治療あり	9		黄疸軽度あり	25
	部分的脾動脈塞栓術	7		不明	7
	摘脾	4	上昇原因 (重複あり)	上行性胆管炎	47
	その他	0		その他	37
	治療内容不明	0		不明	5
	治療有無不明	3		最終対策 (重複あり)	経過観察
なし		105	保存的治療		52
不明		65	再根治手術		3
6.その他続発症			肝移植		4
腸閉塞症		6	その他		13
静脈瘤以外の消化管出血		10	不明	3	
腹水		4			
脂溶性ビタミン欠乏症		1			
肝内結石		3			
肺高血圧症		3			
肝肺症候群		1			
胆管炎		50			
その他 (重複有り)		27			

胆道閉鎖症全国登録集計用紙 3/3 <追跡20年目>

追跡1年目対象年：1989年～1995年

対象年初回登録合計：903例

死亡症例数：230例

追跡1年目登録総数：469例（69.7 %）

肝移植あり転帰例		187	肝移植なし転帰例		240
9.精神知能発達程度			9.精神知能発達程度		
上		7	上		19
普通		124	普通		170
低		7	低		5
不明		49	不明		46
10.運動機能発達の程度			10.運動機能発達の程度		
上		3	上		16
普通		128	普通		173
低		6	低		2
不明		50	不明		49